

内科

漢方内科

TEL 022-717-7736(外来)

完全予約制

科長 石井 正



診療科WEB



外来担当医表

漢方の診察は、望診(視る)・聞診(聞く、嗅ぐ)・問診(話を聞く)・切診(触る)といわれる診察方法により行われ、漢方独自の理論体系に基づいて診断が下されます。この診断をもとに、西洋医学による治療だけでは十分な回復が得られない方々に漢方による併用治療を行っております。

漢方内科では漢方薬及び鍼灸治療を実践しています。漢方薬による治療は、エキス剤と煎じ薬を用いて行っています。エキス剤はあらかじめ決められた分量で服用しやすいように包装されたものを処方し、煎じ薬は患者さんの症状にあわせて各々の生薬を独自に配合し、煎じてから内服します。鍼灸治療はツボに鍼や灸で刺激を加えて筋肉痛や関節痛を緩和しますが、時には内臓や精神的な症状にも用いられます。

当科では漢方治療の科学的検証も積極的に進めています。最近では、「脳血管障害後遺症患者さんの機能性便秘に対する漢方薬の効果」、「COVID-19急性期症状、罹患後症状に対する漢方薬の効果」、「鍼治療による嚥下機能の改善効果」、「がん治療のサポート」など最新の研究を報告しつつ、臨床に応用しています。

主な対象疾患

冷え症、ほてり、のぼせ
倦怠感、食欲不振
虚弱体質
しびれ、痛み
月経に関連する諸症状
更年期に関連する諸症状
膠原病に随伴する症状
加齢に随伴する症状
慢性的な消化器症状がん治療のサポート
COVID-19罹患後症状